

Acoustic Immunotherapy

2024 ー 音響免疫療法がさらに進化。

- 映画館
- ホームシアター
- ステレオサラウンドシステム
- カラオケシート
- ゲームシート
- 自動車用シート
- 飛行機用シート
- 理容・美容院用シート
- パソコン用シート
- エステティックサロン
- 医療(音響免疫療法)
- 健康器具
- 介護施設
- リハビリ施設
- 教育システム etc



ONKYO-CHAIR SERIES

NEO

LUXURY COLLECTION



ZERO POINT FIELD

NGO/ゼロ磁場音響免疫療法学会 日本本部

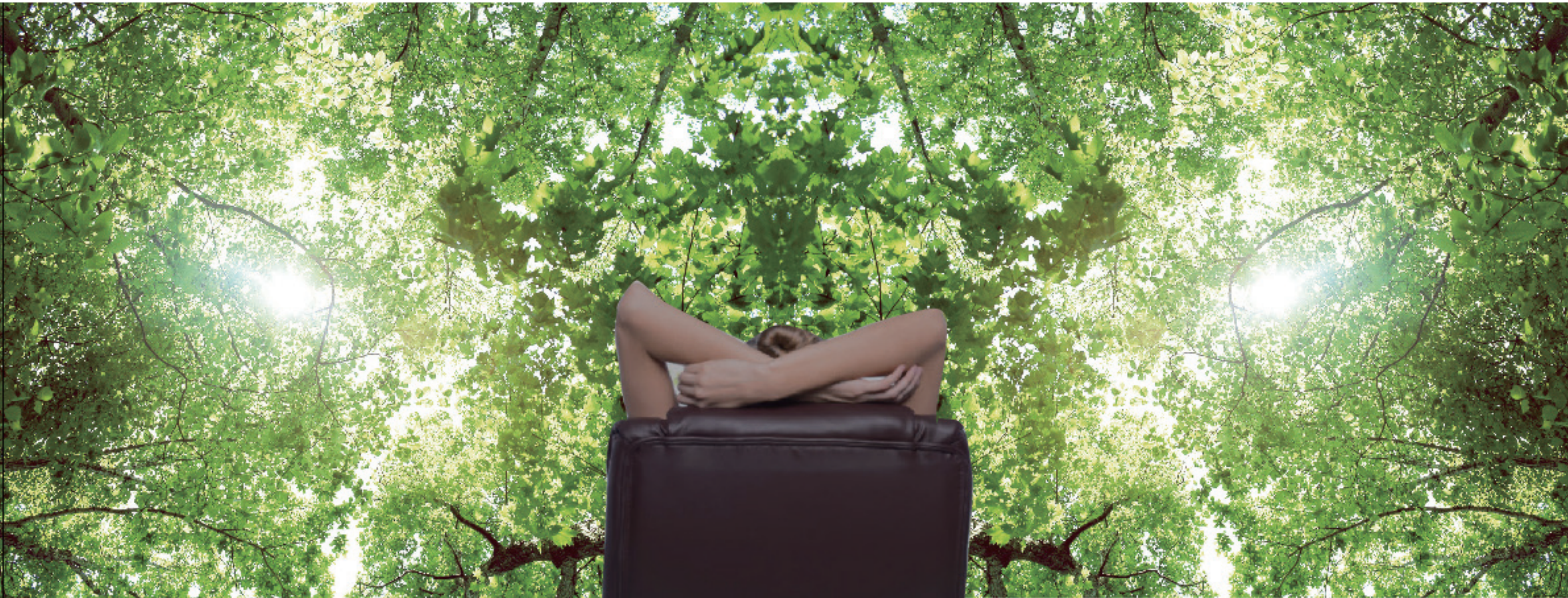
〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目43-11 1F
phone 052-242-0015 fax 052-242-9077
<https://onkyo-gym.co.jp>

ゼロ磁場音響免疫療法学会 会員用 (2025.6)

運営: ONKYO-GYM Co.,Ltd

音響・波動

波動または波は、エネルギーが伝わる現象・幾何学的に同じようなパターンが空間を伝播する現象のことである。波動の例として、水面の振動によって生じる水面波や、電波や可視光線のような電磁波、空気中や物質中を伝わる音波などがある。また透過電子顕微鏡などは結晶を透過する電子線が回折像を生じるという性質を利用している。ウィキペディア



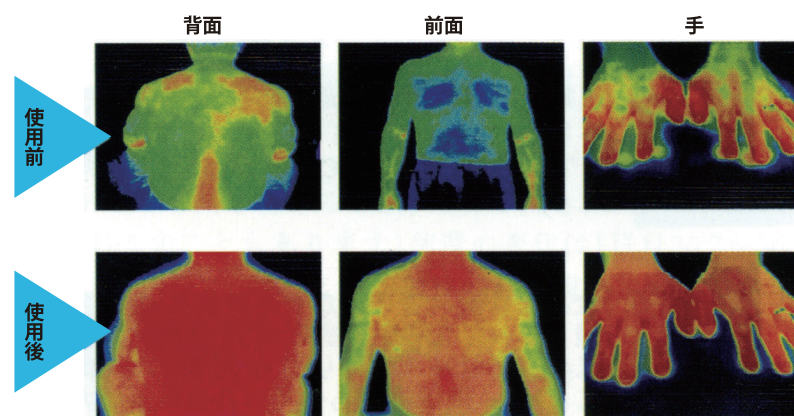
羊水の響きは細胞・血液を 38℃に
身体の深部から温め体質をかえ健康
を取り戻す

サーモグラフィー検査
体表の熱分布を特殊なカメラで撮影し、
体表の熱変化を熱画像として観察する
検査です。



ゼロ磁場音響免疫療法ショールーム
<https://www.onkyochair.com/>

羊水の響きは身体の深部から温める



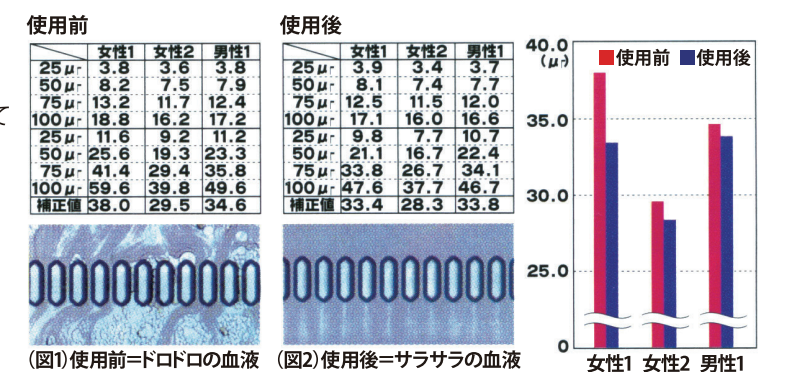
羊水の響きは 血液を浄化 サラサラにし 血流を改善

血液を浄化
血流を改善します

血がドロドロになり、血流が悪くなっ
ている人が増加しています。(図1)

音楽の波動の響きで、血液を温め浄
化、内臓機能を活性化させます。

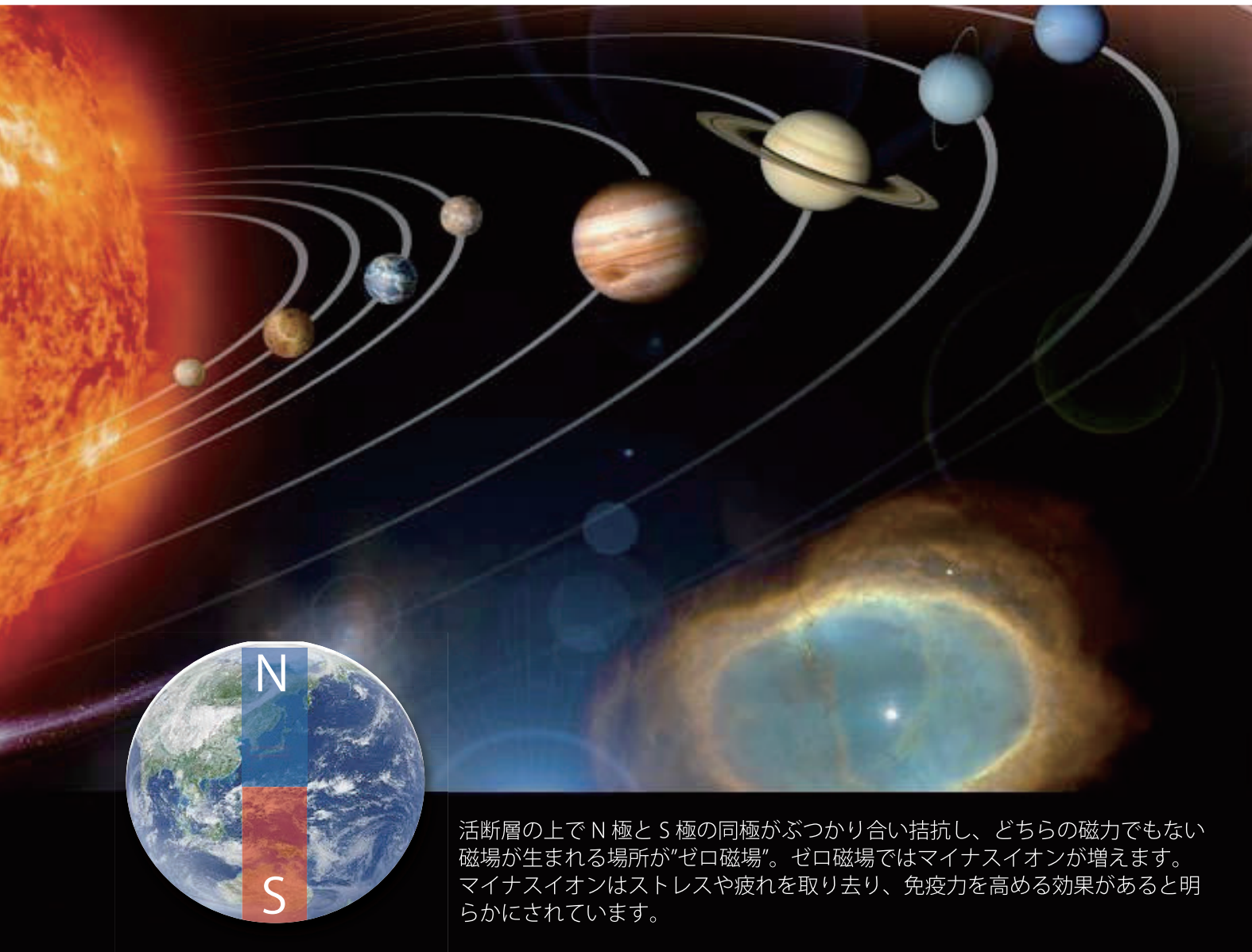
音響免疫療法学会



ゼロ磁場

磁場は、電氣的現象・磁氣的現象を記述するための物理的概念であり、電流が作り出す場として定義される。工学分野では、磁界ということもある。単に磁場と言った場合は磁束密度もしくは、「磁場」のどちらかを指すものとして用いられる。

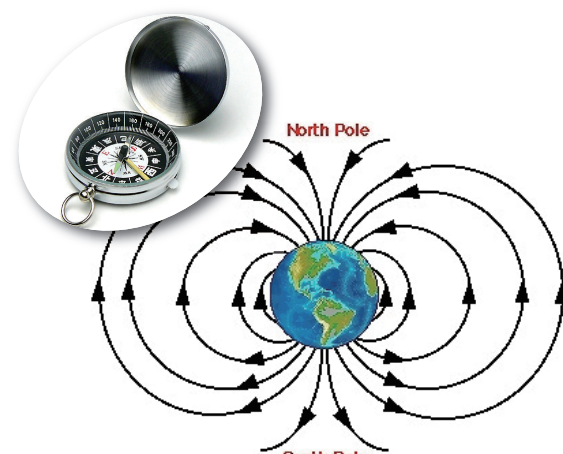
ウィキペディア



活断層の上でN極とS極の同極がぶつかり合い拮抗し、どちらの磁力でもない磁場が生まれる場所が"ゼロ磁場"。ゼロ磁場ではマイナスイオンが増えます。マイナスイオンはストレスや疲れを取り去り、免疫力を高める効果があると明らかにされています。

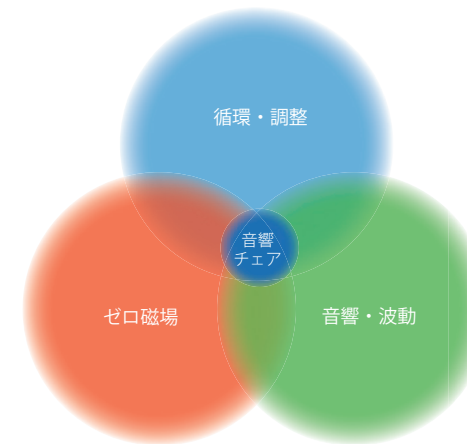
「ゼロ磁場に訪れる事によって体内に滞っていたエネルギーがスムーズに循環する」

特殊なエネルギーであるために、このような場所に身をおくことによって細胞が活性化され、様々な症状が改善される、また、リラックス効果もあり、心が浄化されるといった効果も期待できます。そして、波動が調整されチャクラが活性化し、心と身体の状態が安定してくると言われています。



循環・調整

血液の循環を促すことで摩擦が起こり体温が上がります。体温が上昇すると免疫機能、代謝機能、細胞分裂が活性化します。脊髄に羊水の響きを浸透吸音させることで中枢神経が温まり副交感神経が優位な状態を作り出します。母体音の音振などを再現する事でより安心してリラックス効果を生み出しています。あらゆる心身のエネルギーの循環をサポートし気・血・水のバランスを整え循環させ、自己免疫力を最大限に引き出します。



サテライトサロン(ショールーム)
<https://onkyo-gym.com/>

ゼロ磁場

活断層の上でN極とS極の同極がぶつかり合い拮抗し、どちらの磁力でもなく大きなエネルギーを生み出している場所がゼロ磁場。私たち動物は宇宙があり地球という惑星の中で生きています。36億年前海で誕生し鉄呼吸をしていました。私達人間は母親の羊水から生まれています。その羊水は海の水と同じ成分なのです。宇宙・地球・磁場・海・生命・エネルギーは全て繋がって守られ巡っているのです。

音響・波動

自然音は調和のとれた周波数です。音響チェアによって人工音を地鳴りのような大きなうねりに変え、作り出されたゆらぎの波動＝自然音を身体で聴きます。あらゆる物質は振動して音を発しています。身体の水はあらゆる音を聴き、発し、吸収する能力が存在します。音の共鳴、美しい音に触れている時、私たちの細胞の膜と内臓の水分は、そこから美しい波動を受け取っているのです。

肌を内面から美しく

血液をサラサラにし、血流を良くして、内面から女性を美しくする世界で最も進んだ音響美容テクノロジーです



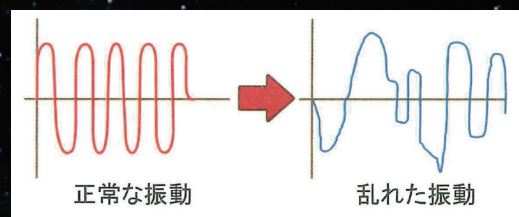
音楽の響きを脊髄から吸収することで、神経、細胞、血液、リンパ液を温め、内分泌ホルモン機能を調整し、内面から女性のカラダを健康にして、美しい肌を取り戻します。

うるおいのある美肌を内面からつくります。

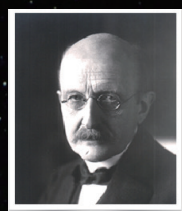
表皮はバリア機能があるため、保湿以外に効果は少ないのです。音響免疫療法は、血液を温め、血流を改善し皮膚の細胞に内部から栄養と酸素を供給し、「前線細胞」を活性化させ、真皮、表皮を潤いのある肌を内面から作り出す、世界最先端の美容テクノロジーです。

「若さ」と「肌の活性」を取り戻す音響免疫療法

血流を促進させ、内分泌ホルモンの働きを調整し、新陳代謝を活性化させることで「冷え性」「低血圧」など女性特有の病状を改善し、若さと健康を取り戻し、美肌を手に入れることができます。

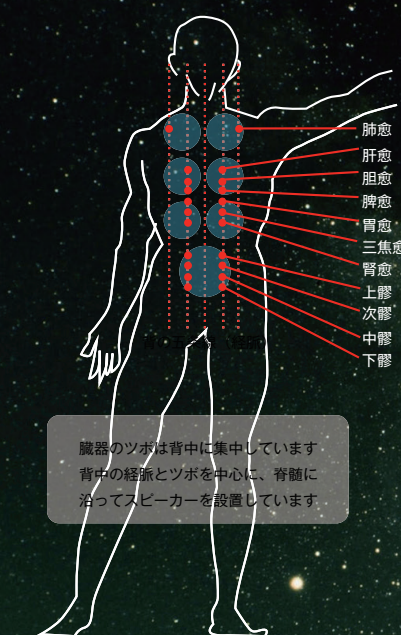


正常な細胞がストレスや科学薬剤などで疲弊すると健康時の正常な振動に乱れが生じてきます。正しい振動数を与えて共鳴させることで体調を戻します。



「すべての物質は固有の振動数（周波数）を持つ、そして振動している」

1918年 ノーベル物理学賞 マックス・プランク（ドイツ 量子論の創始者の一人）

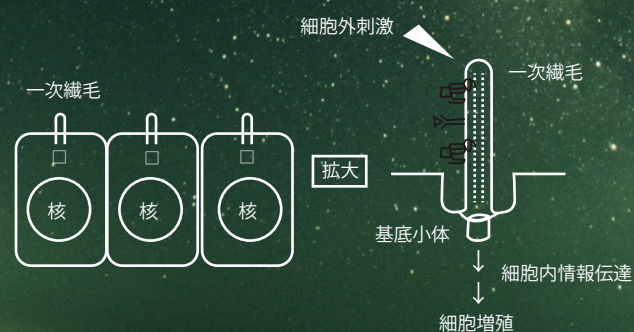


網構造体が音の波動で共振し、音圧と波動エネルギーを極限まで高めて表面層を振動させることで、全身と骨に音の響きを伝える、初めての技術です。中空ストロー構造のファイバーがパイプオルガンの共鳴管効果を生み出し、音の波動を全身に伝えます。また、東洋医学の経脈とツボに音楽の波動を響かせることができるのはこのためです。

音が伝わる速度は、空気:341m/秒、水(身体):1500m/秒、中空ストローファイバー:2300m/秒。ストローファイバーの応答速度は空気に比べ7~10倍の伝達速度で、効率良く骨に伝えます。

音・光・色もすべてが周波数振動エネルギー

2017年7月東北大学医学部が、細胞増殖を調節するアンテナ「一次繊毛」の仕組みを解明



体内のほとんどの細胞の表面には、多くの突起（一次繊毛）があり「特定の周波数の音に応答するアンテナ」のような構造になっていて、刺激（音の振動）に対して反応することがわかりました。

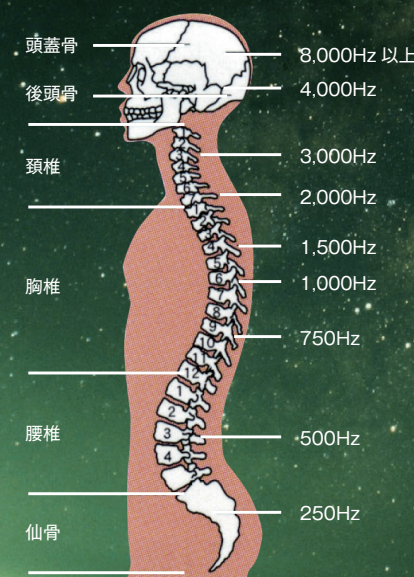
”音響チェアの奏でる倍音はソルフェジオ周波数”

音は空気の振動によって生まれますが、周波数の単位を Hz（ヘルツ）といい、数値が大きくなると高い音、小さくなると低い音を表します。

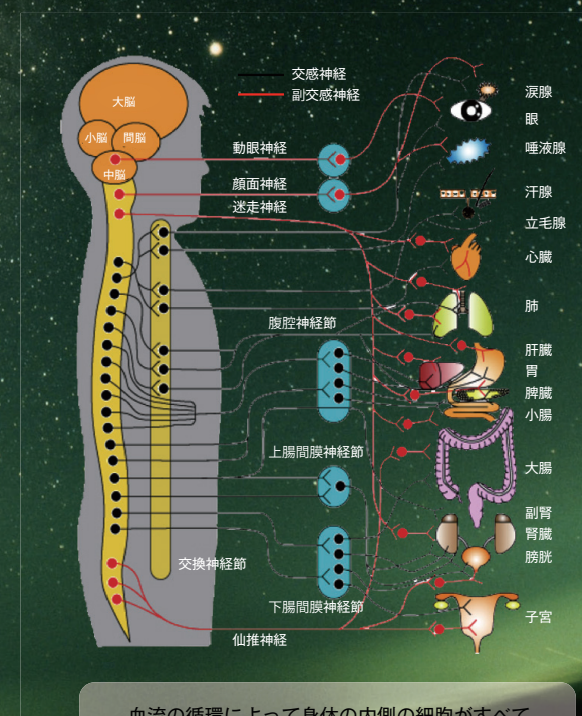
周波数の役割



ソルフェジオ周波数は壊れた DNA を修復したり、チャクラを整えたりと癒しの効果があります。周波数とは1秒間に音の波が繰り返される回数のことです。528Hzであれば1秒間に528回、音が波打っています。



医師で聴覚心理音声学として知られる、アルフレッド・トマティス博士の骨伝導聴力に関する研究成果においては、音の周波数の高低によって人体の共鳴する部位は異なっているということがわかっています。



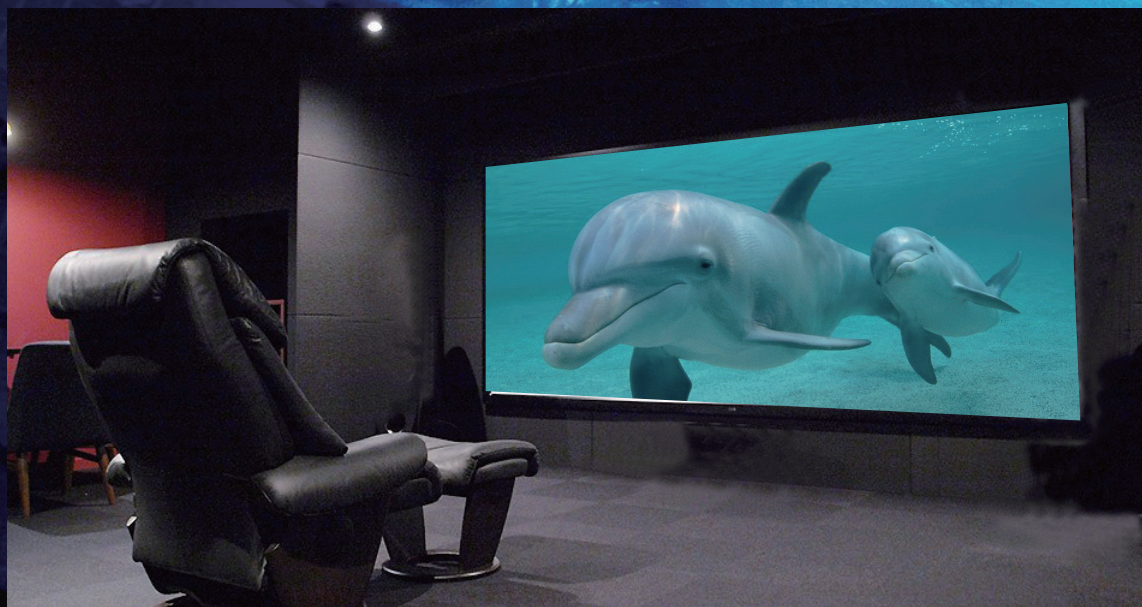
血流の循環によって身体の内側の細胞がすべて活性化され本来の機能に戻る効果があります。

自律神経（交感神経と副交感神経）

脊髄に鳴り響く波動が奏でる楽器のような響きは 中枢神経を温め、心と魂に潤いを与える

背中から脊髄に音楽を響き渡させます。全身を震わせる音響ユニットは楽器となり、壮大で限界を感じさせない豊かな響きの波動と熱エネルギーを体に浸透・吸音させます。人間とチェアがバイオリンのように鳴り響くのです。カラダに鳴り響く音の波動は、ゆらぎの響きを身体に発生させ、感動の世界に導きます。心に響く音楽は、心と脳を温めてリラックスさせ、魂に潤いを与えてくれます。

ファインファイバー網構造体で造られた音響ユニットは、音楽の響きの波動エネルギーを、筋肉(細胞)、脊髄(中枢神経、血液、リンパ液)に響かせて、浸透・吸音させ、カラダの深部を発熱して温めます。楽しい音楽を耳からではなく背中から聴かせ、心とカラダを健康にする新しい音響システムです。



※ホームシアターイメージ

大自然の森林のざわめき、鳥や虫の鳴き声が、網構造体を通して身体で感じる事ができます。

今、私達に必要なのは自然の波動を感じ、心に安らぎを感じる事です。

自然の音は、高い周波数10万Hzを超えることがあります。

高周波の響きを網構造体を通すことで身体に響かせて感じさせる、世界唯一の音響システムです。

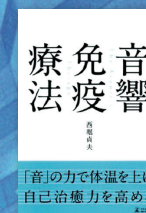


私達人類は、森の住人として自然を友とし、自然の恵みの生活の中で生かされてきました。自ら植物を作り、家畜を生産する生活への変化は、自然を友として愛する考え方に大きな変化をもたらしました。豊かな生活をするために自然を征服した人間の身勝手な思想が地球規模での自然破壊を招きました。大量の樹木を伐採し、自然の浄化能力を超えて廃棄物を排出し、森や水を汚染しています。元来、森の住人であった私達は、自らが自然の森を無くし、自然を尊ぶ心もなくなっていました。自然とは隔離された都会の中で生きているのです。そして、心の荒廃も進んでしまいました。今、私達に必要なのは、「森林のざわめき」「鳥や虫の声」「川のせせらぎ」など、自然の響きが必要です。大自然の雄大な森の響きを身体に響かせて遠い昔を思い出す(人間の可聴帯域は20~2万Hz)

人類は地球規模の環境破壊をわずか100年で 進行させ汚し続けています

豊かな暮らしを優先した人類は、大量の森林を伐採。川、湖、海を汚染し、自然を破壊してきました。膨大なエネルギーを消費、大量の廃棄物を排出、気候変動まで引き起こす地球規模の温暖化と環境汚染を進行させてしまいました。私達誰もが環境悪化による気候の変化の兆しに気付いているはずですが。故西堀貞夫は環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省の開発助成金を受け、「地球環境を守る技術」、「人間の心と身体を幸せにする最先端医学」、世界で最も優れた技術を開発しました。

音響チェア開発者 故 西堀貞夫氏



音響免疫療法
アメリカ政府・ハリウッド・中国政府と
共同で心と身を幸せにマインドコントロール
する研究をしています。
幻冬舎 「音響免疫療法」
¥1300(税別)



ゼロ磁場の奇跡
N極とS極の磁気が押し合って
「ゼロ」になる場所。
「量子力学」の響きて体温が上昇し、
免疫力アップの効果が期待できる。
幻冬舎 「ゼロ磁場の奇跡」
¥1500(税別)

網構造体が音の響きに共鳴し波動を増幅させクリアな響きを全身に伝える。

音楽の響きで身体を発熱させる、夢のファイバー構造体を改良

技術の核心は、音響システムと網構造体特殊紡糸成形の音響装置です。本技術は世界最先端のテクノロジーです。ファインファイバーと中空形状紡糸用特殊金型には1,500個にも及ぶ中空多孔ノズルが装備されています。ノズルから吐き出された中空形状の軟質系特殊樹脂の連続繊維を三次元構造でカールさせ、完全に熱融着すると同時に密度の高い表面層を形成するテクノロジーを完成させました。この中空ストローファイバーで作られた網構造体を音楽の響きで震わせ、ファインファイバーに埋め込まれたスピーカーを通して波動エネルギーを体内に吸収・反射させて共鳴現象で音楽感動を高めます。さらに、身体を発熱させて身体全体を温める最先端の音響テクノロジーが完成。健康をテーマに新しいマーケットを創造する革新的な音響テクノロジーです。



西洋医学から統合医療への変化

西洋医学を中心とした現代医学は、「医療テクノロジー」、「医薬品」、医療機器」など目覚ましい発展を遂げてきました。「手術技術」の進歩や「抗生物質の発明」により結核、梅毒、ペストなどの感染症の治療は飛躍的に進歩しました。近代西洋医学の力なくしてここまで改善されることはなかったでしょう。このため、多くの人々には医者が病気を治してくれるものという信頼が生まれてきました。しかし、このすばらしい現代医学も、「癌治療」、「心の問題」、「生活習慣病」、「自己治癒力の向上」など、生活全体から病と取り組む必要性から、統合医療へと変化しています。

イギリスで行われている波動を用いた代替医療

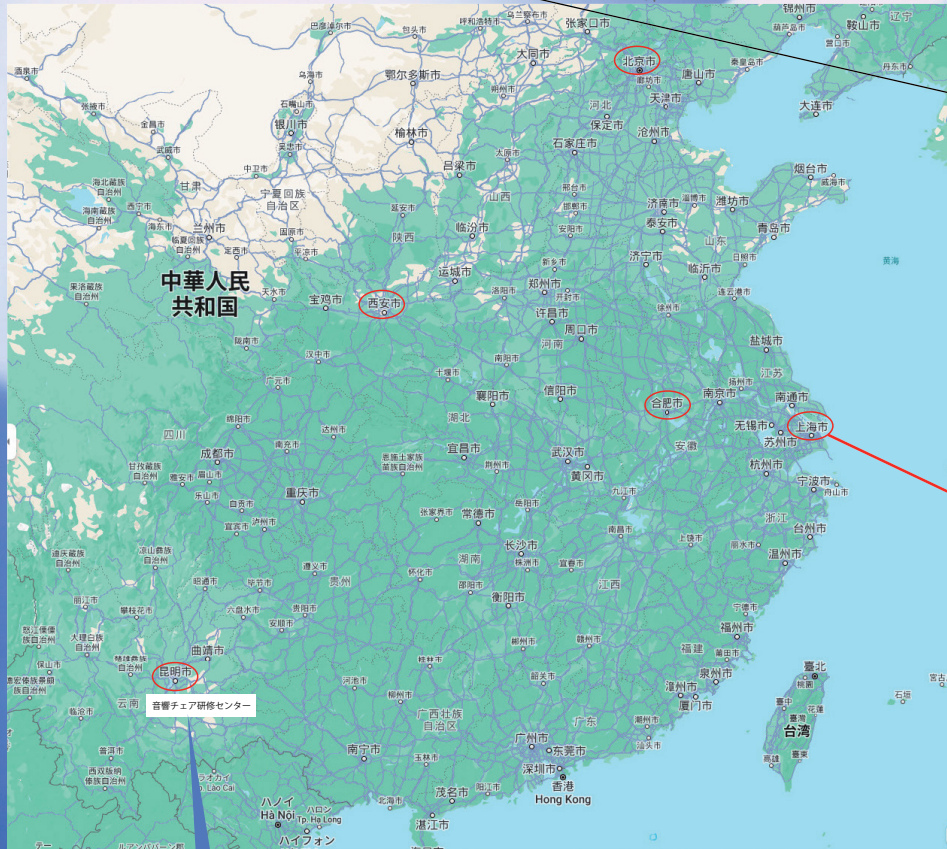
ドイツで行われている超微細波動療法とは別に、500~1000Hzの波動を用いたサイマティック治療法として注目されています。欧米ではすでに20世紀には代替医療として導入されています。人体の各部位に共鳴現象を起こす様々な「音」の周波数を測定し、医療分野での応用を研究。その結果、現在約3,000種類の可聴域の音を用いて、病気治療に成果をあげているといえます。

- 効果／脳波におけるα波の増加、四肢末梢温度の上昇、癌細胞や細菌やウィルスの増殖抑制、肝臓の酸素消費量の増加、高血圧の改善、鎮痛効果、浮腫の改善、抗癌剤の副作用の減少、骨折や組織損傷等の治療促進など
- 適応症／整形外科疾患(骨折、骨粗鬆症、関節炎など)、神経疾患、循環器疾患(高血圧症など)、消化器疾患、皮膚疾患など

※骨折などで金属やセラミックスなどの医療部材を体内に入れている人、妊娠中の人は適応外



ONKYO-GYM JAPAN



音響チェア研修センター
北京、長安の企業の共同事業として

今回は運営方法や代金など視察

・音響チェア研修センターを2024年3月にホテル内にサロンとしてオープン。
中国全土への普及活動をしていく

・音響セラピストを育成していく
互いに勉強会をしていく。

・今後オープンまでにスタッフや顧客をONKYO-GYM NAGOYAで研修など検討

・昆明に研修サロンのオープンにむけて
中国国内で音響セミナーを実施。

ONKYO-GYM SHANGHAI

・産後の回復の病院に設置検討



1. 音響チェアBASIC 2007～

研究開発～製品化

母親の胎内で胎児は、羊水の波紋の響きを脊髄で感じ育ちます。母親の生命のリズム、呼吸数18(海の波の数)、体温36℃、心拍数72回、血圧144Hg、胎児の誕生288日の生命のリズムが胎児を育てます。
胎児のような生命のリズムを取り戻すことで、身体が健康な状態を保つことができます。

2. 音響チェア銅板入り 2021～

銅板入りで響きアップ

諸行無常の鐘、チベタンボウルの鐘の響きは「倍音」と呼ばれる、血液(強磁性鉄イオン)・細胞・水分と共鳴する波紋の水の響きです。響きは空気より、水中が伝わります。人間の身体は、水分80%です。身体を震わせる、骨導音の倍音の響きは、頭蓋骨・脊髄・骨盤を緩め血液の磁気を高め、脳への血流を良くし、心と身体を幸せにしています。

3. 音響チェアNEO 2024～ 音響装置として

音響チェア全体を震わせ楽器のように「倍音」を出力、材質を軟式ファインファイバーと中空ストローファイバーで響きの広がりを増強し、多くの倍音を出力できるようになりました。身体を震わせる、音の響きは、身体の内부를緩め血液の磁気を高め、血流を良くし、さらに短時間で心と身体を幸せにします。エンターテインメントを聴くことで健康な身体でいることができます。



2007

音響チェア・ベットの研究・開発
音響視聴ルーム 生津
製品化決定(上海市政府共同)
NGO国際音響免疫療法学会設立
ホームページ訴求開始
名古屋音響療法研究会(大須)
PB レゾナンスチェア・ベット(東京)
東京五反田視聴ルーム
音響療法患者の会 東京本部
ブログ情報発信



2012

セミナー活動開始
雑誌・新聞広告
ビックサイト展示会出展(東京)
統合医療展2017出展(東京)
ウェルフェアー2017(名古屋)
介護&看護EXPO2018(東京)
ウェルフェアー2018(名古屋)
介護&看護EXPO2019(大阪)
光触媒和紙スタンド発売
宇野正美先生導入
メディカルジャパン2019(東京)
中国講演(安徽省)
ウェルフェアー2019(名古屋)
4K8K産業技術展2019(東京)
医療と介護の総合展2019(大阪)
中国3D工場視察(安徽省)

2017



2022

振動板導入(既製品)
介護&看護EXPO2020(大阪)
メディカルジャパン2020(幕張)
銅板入り音響チェア開発(名古屋)
国際福祉機器展2021(ビックサイト)
コロナ対応光触媒商品開発
音響・医療・宗教革命カタログ
東京五反田視聴ルーム閉鎖
ゼロ磁場音響免疫療法学会日本本部(名古屋)
音響チェアNEO発表(日本本部)
産後ケアに対応施設導入検討(中国)
ONKYO-GYM JAPAN
ONKYO-GYM SHANGHAI

2024

ファインファイバー+網構造体をスピーカーの人工音で震わせ生演奏の響きに変える
音響システムは「音響装置」として特許を取得しています

実用新案登録証：登録第3245390 日本特許第7477827 中国特許申請中



AHC : アコースティックヘルスクラブ
<https://ahc369.com/>